

クモノスコーポレーション株式会社、3DGS を軽量・高速に - 3D Gaussian Splatting・点群データ対応の Web ビューワ 「3DGS Cloud Viewer LCC」 提供開始 -

クモノスコーポレーション株式会社（本社：大阪府箕面市、代表：中庭和秀）は、3D ガウシアンスプラットニング（3DGS）データを Web 上で管理・閲覧できるビューワサービス「3DGS Cloud Viewer LCC」を、2026年6月1日より提供開始いたします。

本サービスは、3DGS のフォーマット「LCC 形式」に対応することで、従来よりも軽量かつ高速な表示を実現し、誰でも手軽に 3D データを活用できる環境を提供します。



インストール不要! 3DGS (ガウシアンスプラットニング) が Web でいつでもすぐみられる

3DGS Cloud Viewer LCC

- サクサク軽い!**
LCC 形式採用で軽量・高速
- 直感的なユーザーインターフェース**
ウォークスルーや寸法・面積計測も可能
- 便利なプロジェクト管理機能**
複数の 3DGS データを一元管理
- 点群データも見られる 2Way**
3DGS・点群データの表示切り替え可能
- 安心の国内サーバ**
AWS Japan 上での運用 (弊社クラウド環境の場合)
ユーザー様のクラウド環境への導入 / オンプレ構築も可能

KUMONOS CORPORATION XGRIDS 正規販売店
クモノスコーポレーション株式会社

「3DGS Cloud Viewer LCC」は、3D ガウシアンスプラットニング（3DGS）データを Web ブラウザ上で管理・閲覧できるシンプルなビューワです。

従来、3D データといえば点群データが主流でしたが、データ容量が大きく表示も重いため、高性能な PC や専用ソフトが必要となり、一部の専門人材にしか扱えないケースが多くありました。

近年、フォトリアルな空間再現が可能な 3DGS 技術が注目されていますが、「データが重い」「扱いが難しい」「共有しにくい」といった課題は依然として残っています。

本サービスは、そうした課題を解決するために「誰でもすぐ見られる」ことに特化。シンプルな設計により、専門知識がなくても 3DGS データを直感的に閲覧できる環境を提供します。

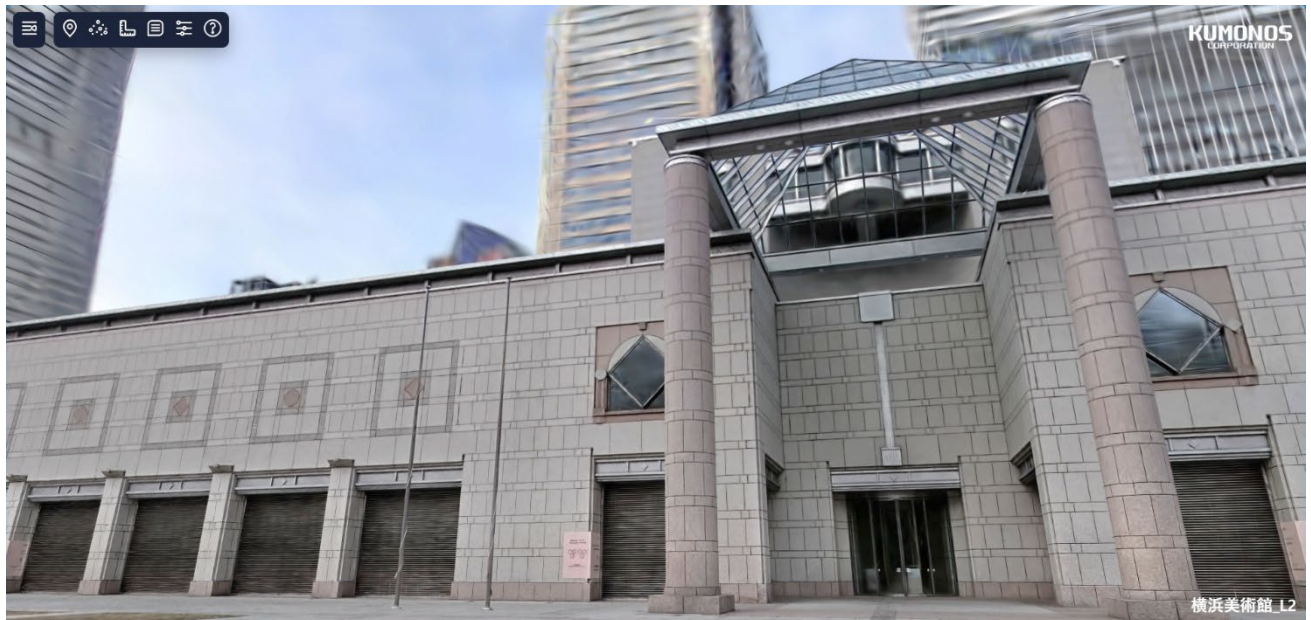
また、次世代フォーマット「LCC 形式」に対応することで、従来の PLY 形式と比較して大幅なデータ軽量化と高速表示を実現しています。これにより、大規模な 3D データでも Web 環境で快適に閲覧することが可能です。

本サービスは、3D データを専門用途にとどめず、組織全体で活用できる情報基盤として普及させることを目指し、業務の効率化や意思決定の迅速化に貢献します。まずは「3DGS を手軽に試したい」「現場・社内で簡単に共有したい」といったニーズに応える、3D データ活用の第一歩として最適なソリューションです。

■ 主な特長

1. サクサク軽い！誰でもすぐ見られる

- ・ LCC 形式によりデータサイズを 1/5~1/10 に圧縮、通信負荷を大幅に削減します。
- ・ 専用ソフトのインストール不要、クラウド環境で動作します。
- ・ Web ブラウザ上での高速表示を実現しています。
- ・ PC/ネットワーク環境に合わせて画質を 5 段階で設定できるため、回線速度に応じて快適なビューを提供します。
- ・ 言語は日本/英語に対応しています。

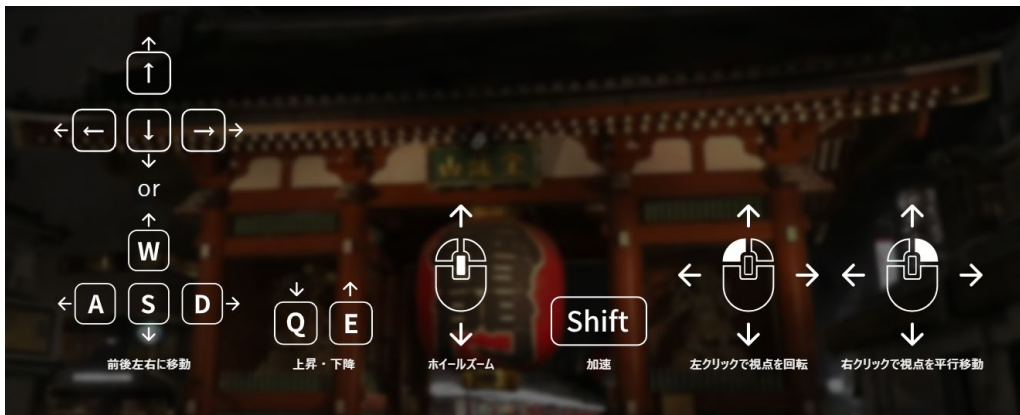


2. 安心の国内サーバで運用

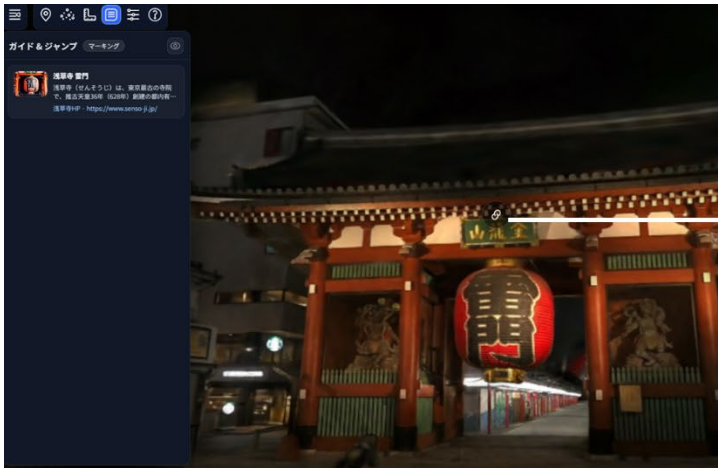
- ・ AWS Japan 上での運用で安心です（当社クラウド環境の場合）。
- ・ ユーザー企業様のセキュリティポリシーやデータ保管場所の制約に応じて、サーバ構成や運用環境を個別に構築することも可能です。

3. 直感的なユーザーインターフェース

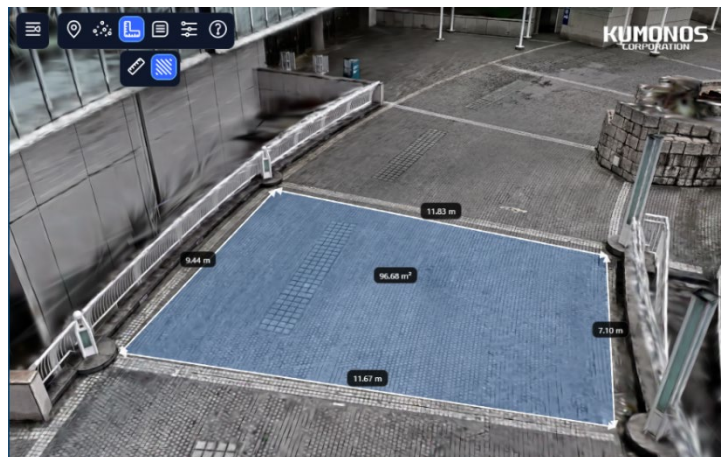
- ・3DGSの世界をウォークスルーできます。
- ・操作方法が簡単なため、初めての人でも直感的に操作可能です。



- ・コメント、画像、視点位置などを3DGS上にマーキングでき、その視点位置を共有できます。



- ・2点間の直線距離をメートル法/インチ法で計測できる距離計測、3点以上を指定して多角形面積を算出する面積計測、2点間の垂直方向の差分のみを計測する高さ計測を搭載しています。



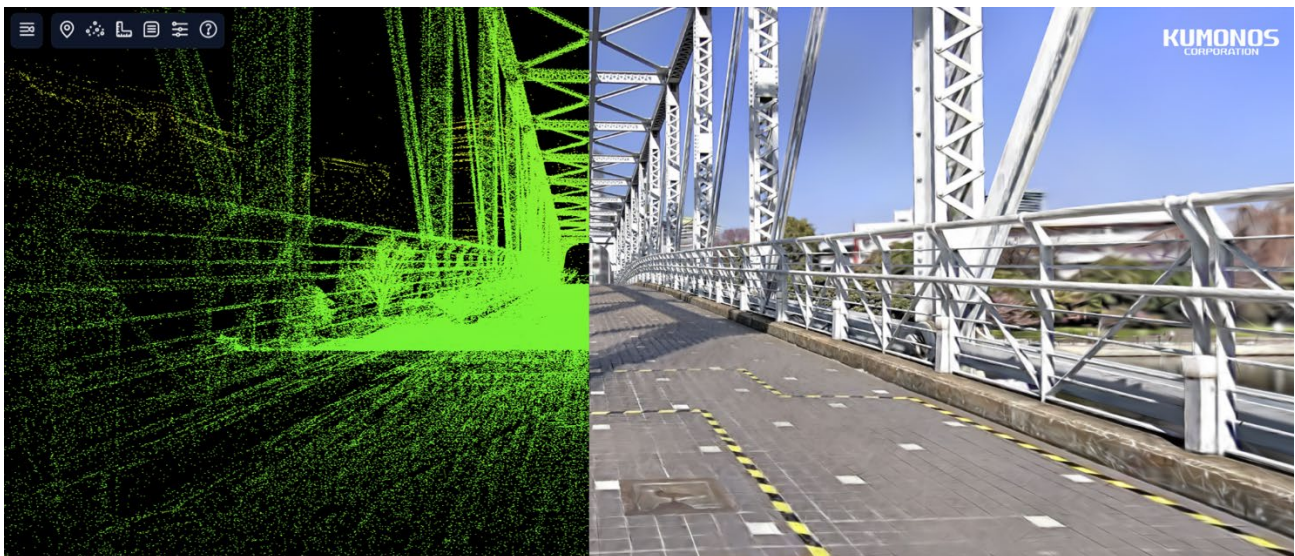
4. 便利なプロジェクト管理機能

- ・複数の3DGSデータをプロジェクト管理できます。



5. 点群データも見られる 2 Way

- ・3DGS表示と点群データ表示を切り替えることができる 2way ビューワです。



【LCC形式について】

LCC形式は、XGRIDSにより開発され、2025年11月にオープンソース化された3Dガウシアンプラットフォーム向けフォーマットです。

PLY形式と比較して高圧縮が可能でありながら、Web上での高速描画に最適化されています。

さらに、LOD (Level of Detail) を前提としたネイティブ階層構造を持つことで、都市スケールの大規模3Dデータをリアルタイムで扱うことが可能です。

クモノスコーポレーションは、XGRIDS正規代理店であり、その知見を活かして開発された本サービスは、XGRIDS機器との親和性が高いことも特長の1つです。

■提供形態・料金

本サービスは、利用用途に応じて柔軟な提供形態を用意しています。

- ・一定期間の無償トライアルを提供
- ・当社クラウド（AWS Japan）上での運用：低価格サブスクリプションモデル
- ・お客様環境への導入／専用クラウド構築：初期導入費用＋サブスクリプション

これにより、スモールスタートからエンタープライズ用途まで幅広く対応可能です。

■開発背景

近年、3DGS 技術は三次元表現やデジタルツイン分野において急速に普及していますが、データ容量の大きさや取り扱いの難しさが課題となっていました。特に Web 上での活用においては、軽量化と高速表示の両立が求められています。

クモノスコーポレーションでは、これらの課題を解決するため、次世代フォーマットである LCC 形式に着目し、シンプルで扱いやすく、かつ低価格で導入可能な Web ビューワの開発に至りました。

導入ハードルの低さや 3DGS のビジュアル特性から、本 Web ビューワは、社内における業務効率化ツールとしての利用にとどまらず、取引先や顧客との情報共有基盤としても活用可能です。

BtoB 領域での業務支援から、BtoC 向けの体験提供やプロモーションまで、幅広いシーンの活用を想定しています。

■ 業務効率化・現場管理

- ・現場調査の簡易記録と共有
現場調査時に短時間で 3DGS スキャンし、データを関係者で共有
- ・施工・工事の進行状況の可視化
現場の状態を遠隔でも把握でき、関係者間の認識ズレを低減
- ・大型施設の空間管理
商業施設や工場、倉庫などの広域空間をデータとして一元的に管理
- ・設備点検・保守履歴の蓄積
点検結果や補修箇所を空間情報と紐づけて記録・活用



■ 比較・分析・シミュレーション

- ・改修・施工のビフォーアフター比較
同一視点で変化を確認でき、説明や意思決定を支援
- ・レイアウト検討・配置シミュレーション
仮想空間上で設備や什器の配置を事前検証
- ・3D データを活用した提案・営業支援
プレゼンテーションの説得力を高め、合意形成を促進



■ 顧客体験・対外コミュニケーション

- ・3D 空間による遠隔内覧・施設案内
不動産物件や施設をオンライン上で直感的に体験
- ・Web プロモーションコンテンツとしての活用
観光施設や店舗の魅力をインタラクティブに発信
- ・Web サイトへの 3D コンテンツの組み込み
自社サイトや LP に組み込み、ユーザー体験を向上



■ 記録・アーカイブ

- ・文化財・歴史資産のデジタルアーカイブ
貴重な文化資産を 3D データとして保存し、保全・公開・研究に活用
- ・展示空間・店舗内装のデジタル保存
空間を高精度に記録し、保存・公開・研究用途に活用



「3DGS Cloud Viewer LCC」の操作を Web で体験いただけます！

[クモノスコーポレーション コーポレートサイトへ](#)

■ 今後の展開

今後は、ユーザー企業のニーズや利用目的に応じた機能拡張を進めてまいります。個別要件に応じた機能追加開発やカスタマイズにも柔軟に対応し、「自社の管理画面に合わせた UI 設計」「既存システムとの連携」「独自機能の実装」などのご要望にも対応可能です。

これにより、業務環境に最適化された 3D データ活用基盤の構築を支援し、より実践的なデジタル活用の推進に貢献してまいります。

お問合せ先：

クモノスコーポレーション株式会社(<https://kumonos.co.jp/>)

担当：生川（なるかわ）

Mail：jigyuhonbu3@kumonos.co.jp

電話：072-749-1188

住所：大阪府箕面市船場東 2-1-15

クモノスコーポレーション株式会社について

クモノスコーポレーション株式会社は、「森羅万象をデジタル化する」をミッションとし、「あらゆる空間・モノの精巧な 3D デジタル化」と「社会インフラの遠隔デジタル点検」を事業領域として展開しています。

1998 年、当社は日本で始めて 3D レーザースキャナを導入し、以来、3DLS 技術による 3D 計測・3D データ活用事業を展開し、現在に至る 25 年間で、実に 4000 件以上の計測実績を積み重ね、国内の 3D 計測市場を牽引してまいりました。また、早くから 3D 計測機器の普及拡大に取り組み、常に最新鋭の 3DLS の導入支援を進めているほか、XGRIDS LIMITED（本社：中国深圳）の日本法人である XGRIDS JAPAN から正式に日本国内の XGRIDS 製品販売を受託する XGRIDS 国内正規一次販売店として、3D 計測ソリューションの提供に注力し業界全体の技術高度化に貢献しています。

会社概要

設立 : 1995 年 3 月

代表者 : 代表取締役 中庭 和秀

所在地 : 大阪府箕面市船場東 2 丁目 1 番 15 号

資本金 : 1 億円 (2025 年 10 月現在)

以上